

第八十一回
帝國議會
貴族院

恩給法中改正法律案特別委員會會議事速記録第四號

昭和十八年二月三日(水曜日)午前十時十分開會

○委員長(伯爵堀田正恒君) 是ヨリ委員會ヲ開會致シマス、日滿地方稅徵收事務共助法案ニ付テ御質問ヲ願ヒマス

○村上恭一君 此ノ日滿地方稅徵收事務共助法案ニ付テ、是ハ日本側ト滿洲側トガ協調シナケレバ出來ナイコトデアリマス、滿洲側ニ於テモ我が方ノ此ノ措置ニ適應スル措置ヲ執ルコトニ相成ツテ居ルノデアリマスルカラ、日滿兩國間ニ左様ナ取極ガ出來テ居ルノデアリマスカ、ソレヲ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(山崎巖君) 只今ノ御質問ニ對シマシテ御答ヘ申上ゲマス、御質問ノヤウニ滿洲國側ニ於キマシテモ、地方稅ノ徵收事務共助ニ付キマシテハ、豫テ熱心ナ希望ガゴザイマシタガ、滿洲國側ト致シマシテモ十分ナ諒解ヲ致シテ居ルノデアリマス

○村上恭一君 滿洲國ニ對スル事柄ハ、ツイ先頃迄ハ内閣所管ノ對滿事務局デ取扱ツテ居リマシタガ、今日ハ大東亞省ガ取扱フコトニナツテ居ルト思ヒマス、此ノ日滿地方稅徵收事務共助法ニ付キマシテハ、先日來專ラ内務當局ノ御説明ヲ伺ツテ居リマスガ、實ハ、内務、大東亞兩省ノ共管事項ト見ルベキモノデハナカラウカト思ヒマスガ、就キマシテハ、内務當局ガ大東亞省當局ヲ代表シテ一部分ハ御答辯ニナツテ居ルヤウニ思ヒマスガ、如何デスカ

○政府委員(山崎巖君) 本案ヲ提出スルニ

付キマシテハ、大東亞省ト十分ノ協議ヲ遂ゲマシテ、既成ノ案ヲ得マシタヤウナ次第デアリマス、尤モ大東亞省所管ノ問題ニ付キマシテ特別ノ御尋ガゴザイマスレバ、大東亞省關係ノ政府委員ガ出席致シマシテ、御答ヲ申上ゲタイト思ヒマス

○村上恭一君 大東亞省ノ權限ニ關シマスルコトハハッキリ承知致シテ居リマセスガ、此ノ法律ガ兩院ノ協議ヲ經、勅裁ヲ經テ公布セラレマス場合ニハ、役所内ニ於キマシテハ大東亞大臣ガ關係サレルノデアリマスカ、是ハ日滿國稅徵收事務共助法ガ先例ニナツテ居リマスガ、其ノ法律ノ公布ノ際ニ於ケル副署大臣ハ内閣總理大臣、内務大臣、大藏大臣ハアリマセスガ、其ノ時ノ内閣總理大臣ハ對滿事務局總裁ヲ兼テ居ラレマシタノデ、其ノ所管ノ關係ハソレデ分リマスガ、今回此ノ日滿地方稅徵收事務共助法案ガ公布サレタ際ニハ内閣總理大臣モ副署サレ、内務大臣モ、大藏大臣モ副署サレル、是ハ議院ニ提出サレマシタ時ニハ、大藏大臣モ關係サレルト云フコトニナツテ居リマスカラ、此ノ際矢張り大藏省モ關係ガアルト云フコトハソレ宜シイノデスガ、大東亞大臣モ副署サレルモノデアアルカドウカト云フコトヲ伺ツテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(山崎巖君) 本案ヲ提出致シマスニ付キマシテハ先程申上ゲマシタヤウニ、大東亞省ト十分協議ヲ遂ゲテ提出シタ譯デアリマスガ、副署ノ問題ニ付キマシテハ、是ハ地方稅ニ關シマスル純然タル國內法

デアリマスルガ故ニ、大東亞大臣ガ副署大臣ニナラレルカドウカ、此ノ副署大臣ノ點ニ付キマシテハ、更ニ研究ヲ致シマシテ御答ヲ申上ゲタイト思ヒマス

○村上恭一君 細カイコトニ付テ御伺ヒシタイノデアリマスガ、此ノ地方稅ノコトニ付テハ、國稅ノコトガ先例ニナツテ居ルノデアリマスガ、此ノ法律ノ條文ハ前ニ出來テ居リマス 國稅ノ分ト殆ド同ジ文句ダト思ツテ宜シイノデゴザイマスカ、是ハ一ツ國稅ノ分ト切り離シテ見レバ能ク分ルノデアリマスガ、時間ガナカッタノデ私能ク見マセヌデシタガ……

○政府委員(古井喜實君) 只今御尋ニナリマシタ點ハ、大體國稅ト實質ニ於テ同ジニナツテ居リマスガ、唯共管事務ノ違ヒマス點デ若干違フノデアリマス、實質ノ點ニ於テハ殆ド内容ガ同ジデアリマス

○村上恭一君 從前行ハレテ居リマス國稅ノ徵收ニ付テハ實際ノ狀況ハドウデアリマスカ、件數ナリ或ハ金額ナリ、サウ云フモノニ付テハ何カ御調ガアリマスカ

○政府委員(古井喜實君) 只今御尋ノ國稅關係ノ資料ハ只今コチラニ持ッテ來デゴザイマセヌカラ、何レ後程調査致シマシテ御答ヘ申上ゲタイト思ヒマス

○村上恭一君 續イテ地方稅ノ部分モ、相當アル御見込デアリマスカ

○政府委員(山崎巖君) 御手許ニモ參考資料トシテ差上ゲテアルト存ジマスガ、大體

最近ノ實情ヲ御説明申上ゲマス、昭和十六年度ニ於キマシテハ、内地地方稅ノ徵收ヲ囑託シマシタモノガ大體三百件、其ノ稅額ガ約三千圓、滿洲國ノ地方稅ノ徵收ノ囑託セラレマシタノガ大體百件デアリマシテ、稅額ガ約二百萬圓程度ニ相成ツテ居リマス、尤モ從前此ノ法律ガゴザイマセス爲ニ、色々直接ニ納稅義務者ト折衝致シマシタモノモゴザイマセウシ、又徵收漏ノモノモ多少豫想サレマスノデ、實際上此ノ法律ガ出來マスレバ只今申上ゲマシタヨリモ、相當金額ガ上ルヤウニ考ヘラレルカト思ヒマス、大體十六年度ノ實績ハサウ云フヤウニナツテ居リマス

○村上恭一君 此ノ法律ノ外地ニ於ケル施行振リハドウナサリ積リデアリマセウカ、就中關東州租借地ノ今關東州廳ノ管轄區域デハ、事實上必要ガ多イノデハナカラウカト思フノデアリマスガ、サウ云フ方面ニ於ケル本法ノ施行ハドウナサリノデスカ

○政府委員(山崎巖君) 只今御指摘ノヤウニ本法ノ施行ニ付キマシテハ、朝鮮、臺灣、關東州、所謂外地ノ地方團體ト滿洲國ノ地方團體ノ間ニ於キマスル地方稅徵收ノ事務共助ニ付キマシテモ其ノ必要ヲ認メマスノデ、本法ヲ施行致シマスヤウニ措置ヲ致シタイト思ヒマス

○村上恭一君 此ノ事務ノ相互ノ囑託ニ付キマシテ、第二條ノ徵收金ノ徵收及送付ノ費用ハコチラノ地方團體ガ負擔スル、滿洲國ノ徵收金ヲコチラデ囑託ニ依ッテ取扱フ

場合ノ費用ハ、コチラガ負擔スルト斯ウアリマスガ、滿洲國ニ囑託シテ日本ノ徵收金ノ送付ノ費用ハ、是ハ滿洲國ガ負擔スルト云フ趣意アリマスガ

○政府委員(山崎巖君) 只今御質問ノ通りデアリマス

○村上恭一君 此ノ囑託事務ノ取扱ニ付テハ相當ノ經費ヲ要スル、是ハ相互ニ清算シナイ御趣旨ナンドスカ

○政府委員(山崎巖君) 徵收ニ關シマスル事務費ハ大シタ問題デモゴザイマセヌシ、兩方トモ清算シナイ建前ニナルノデアリマス

○村上恭一君 第一條、第二條何レニ於キマシテモ地方稅ガ本體デアリマスガ、是ニ伴ッテ督促手數料、延滞金、滞納處分費ノ徵收、其ノ徵收ハ相互ニ囑託スルノデアリマス、サウシマス日本側、又滿洲側ニ於テ既ニ國稅滯納處分ニ準ズル強制執行ヲ行ッタガ目的ヲ達シナカッタ、ソコデ先方ニ囑託スル、斯ウ云フ場合ガアル譯デスカ

○政府委員(古井喜實君) 只今御話ノ通り考ヘテ居リマシテ、サウ云フ場合モ此ノ法案デ、法律ニ依リマシテ徵收ノ共助ニ相成ルモノト考ヘテ居リマス

○村上恭一君 是ハ唯條文ノ文字ノコトデアリマスガ、第二條ノ第一項、日本側ノ官憲ガ滿洲側ノ官憲カラ囑託ガアレバ、其ノ金額ヲ「送付スルコトヲ得」トアリマスガ、是ハ少クとも趣旨ニ於テハ「送付スルコトヲ要ス」ト云フコトデアルベキデハナイカト思ヒマスガ、ドウシテ條文ニサウ御書キニナラナカッタノカ、前ノ國稅ノ分ガ斯ウナツテ居ルト言ハレバソレ迄デスケレドモ、ドウモ趣旨カラ申シマス「送付スベシ」

「送付スルコトヲ要ス」トナケレバナラスト、思ヒマスガ……

○政府委員(古井喜實君) 只今ノ點ハ向フカラ囑託ガアリマシタナラバ、徵收シテ送付シナケレバナラスト、斯ウ云フコトニ實際ノ扱ハナルト考ヘテ居リマスガ、只今御指

摘ノヤウニ國稅ノ共助法ノ例モアルコトデアリマスシ、一面内地ノ當該吏員ノ職務ト云フヤウナ見地カラシテ、此ノ規定ヲ主トシテ設ケテ居リマス關係デ「得」トナツテ居リマス、御話ノヤウニ囑託ガアレバ、必ズ徵收シテ送付ト云フ趣意ニ相成ルモノト考ヘテ居リマス

○村上恭一君 囑託ノ結果此ノコトガ内地ノ官憲ノ職務トナル、斯ウ仰シヤイマシタガ、ソレナラバ「送付スルコトヲ要ス」ト書カナケレバナラスト、職權デアレバ「送付スルコトヲ得」デモ宜シイガ、職權デナク職務ナラバ尙更「送付スルコトヲ要ス」ト書カナケレバナラスト思ヒマスガ、如何デスカ

○政府委員(古井喜實君) 只今ノ點ハ職務ト申上ゲマシタガ、職務權限ト云フ趣意デ申上ゲタノデアリマシテ、此ノ法律ニ依リマシテ、又命令ノ具體的ニ定ムル所ニ從ッテ町村吏員トカ、斯ウ云フ職務ヲ行ヒ得ル職務權限ヲ持ツト云フ意味合デ、一應規定ハ設ケラレテ居リヤウニ考ヘテ居リマス

○委員長(伯爵堀田正恒君) 他ニ御質問ガナケレバ先ニ進ミタイト思ヒマス、ナイヤウデアリマスカラ明治四十年法律第二十五號廢止法律案、之ヲ議題ニ致シマス

○子爵松平親義君 先般ノ本會議ニ於キマシテ内務大臣カラ御説明ガアリマシタ時ニ、此ノ法律案ニ付キマシテ、將來ニ制定セラ

レマスル法律案ハ原則トシテ當然樞太ニモ施行セララル、コトトシテ、法律ノ施行關係ヲ内地ト同様ナラシメルト云フ御話ガゴザイマシタガ、「原則トシテ」ト云フコトニナリマス

ト、私ノ受ケル感ジト致シマシテ、將來ニ於キマシテモ矢張り例外トシテハ、必ズシモ法律ノ全部ガ内地ト同様ニ施行セラレナイデ、其ノ一部ノモノニ付テハ特例事項トシテ、何カ法律ニ依ル勅令委任ノ方法デヤルト云フヤウニモ考ヘラレマスガ、其ノ邊サウ云フ風ニ考ヘテ宜シイノデゴザイマス

○政府委員(竹内德治君) 本年四月一日以降公布セラレマス法律ニ付キマシテハ、總テ是ハ樞太ニ施行致シマス建前デ、今議會ニ提出致シテ居リマス法律案アタリニモ、樞太ニ於テ特例ヲ要シマスヤウナ事項ヲ含ミマスモノニ付キマシテハ、其ノ法律ノ中ニ樞太ニ於テハ特例ヲ設ケ得ル旨ノ規定ヲ、法律自身ノ中ニ規定致シテ居リマス、何分現在ノ樞太ノ狀況カラ見マス、交通ノ關係或ハ在來所謂外地トシテ諸般ノ制度ガ出來テ居リマシタ關係デ、一般ノ法律ヲ其ノ儘樞太ニ適用スルコトハ、現狀ニ於キマシテハ未ダ困難ナモノモゴザイマスノデ、是等ニ付テハ特例ヲ設ケ得ルヤウニ法律自體ノ中ニ規定ヲ致シマシテ、其ノ施行ニ支障ナイヤウニ致シタイト、斯ウ考ヘテ居ル次第デアリマス

○子爵松平親義君 サウ致シマス、此ノ際内地行政ノ一元化ト云フコトガゴザイマシタガ、樞太ガ將來内地ニナリマシテモ、其ノ實際ノ方面カラ見マシタ場合ニ、矢張り樞太ハ從來内地ト異ッテ、ソコニ地方トシテノ特殊事情ガアルト云フ風ニ認メテオ

デニナルコトニナリマスガ

○政府委員(竹内德治君) 現狀ニ於キマシテハ左様ナ事情ガアルカト存ジマス、又今後何年間ト云フコトモ、申上ゲラレマセヌガ、數年間ハ斯様ナ事情ガ繼續スルノデハナイカト考ヘテ居リマス、内地ニ於キマシテモ、御承知ノ如ク交通ノ非常ナ不便ナ土地或ハ北海道等ニ於キマシテハ、一般ノ法律ノ施行ニ當リマシテハ例外ヲ若干認メテ居ルヤウナ事情モゴザイマス、要スルニ地方ノ事情ニ依ッテ特例ヲ設ケル必要ガ殘ル部分ガ起ル譯デアリマス、唯勿論極力是等ノ特例ノ必要ノナイヤウニ、樞太ヲ内地ノ府縣ト同様ニ一日モ早く持ッテ參ルト云フ方針ハ、現在既ニ考ヘテ居ルヤウナ次第デアリマス

○子爵松平親義君 只今ノ御話ハ一應了承致シマシタガ、内地行政ノ一元化ト云フコトニナリマシタノデ、此ノ樞太ノ法律、明治四十年法律第二十五號ト云フモノヲ、此ノ際廢止サレルト云フコトニナリマスナラバ、同時ニ只今朝鮮ニ施行スベキ法令ニ關スル法律案、臺灣ニ施行スベキ法令ニ關スル法律案、是等ノ法律案モ同様ナ性質ヲ持ッタ法律案デゴザイマスガ、是等ニ付キマシテハ、此ノ際何カ、臺灣、朝鮮ガ内地ニナリマシタナラバ、律令權或ハ制令權ノヤウナモノニ付キマシテ、矢張り最近ノ機會ニ於キマシテ考慮ヲ加ヘル必要ガアルト思ヒマスガ、其ノ點ハ如何デゴザイマスガ

○政府委員(竹内德治君) 内地地方行政一元化ノ方針ニ付キマシテ、昨年九月閣議ニ於キマシテ其ノ方針ヲ決メタ次第デゴザイマスガ、申上ゲル迄モナク朝鮮、臺灣、樞太、各、事情ヲ相當異ニ致シテ居リマス、ソ

コデ閣議ニ於キマシテモ、行政一元化ノ方針ノ具體的ノ現レト致シマシテ、樺太ハ之ヲ内地ニ編入スト云フコトヲ根本ノ方針ニ致シタ譯デアリマスガ、朝鮮、臺灣ニ付キマシテハ斯クノ如キ方向ニ直チニ持ッテ參ルコトハ、現在ノ事情カラ申シマシテ適當デナイコトハ申上ゲル迄モナイ譯デアリマス、從ッテ朝鮮總督府官制、臺灣總督府官制ニ若干ノ修正ヲ加ヘ、又朝鮮總督府、臺灣總督府等ノ監督等ニ對スル勅令等ハ出シテ居リマスガ、現在ノ所謂總督政治、總督ノ下ニ綜合的ニ諸般ノ制度ノ管理ヲ致スト云フ此ノ建前ニハ變更ヲ加ヘテ居ラス譯デアリマス、從ヒマシテ朝鮮、臺灣ニ於ケル法令ノ關係、所謂朝鮮ニ於テ制定スル、臺灣ニ於テ制定スルト云フ建前ニハ變更ヲ加ヘナイト云フ方針ヲ決メテ居ルヤウナ次第デアリマス

○子爵松平親義君 サウ致シマスト、樺太ハ此ノ四月カラ内地ニ編入サレルト云フコトニ考ヘラレマスガ、朝鮮、臺灣ハ私共ノ將來ノ考ト致シマシテ、是ハ矢張り植民地ト云フ風ニ考ヘテ參ッテ宜シイノデゴザイマス

○政府委員(竹內德治君) 植民地ト云フ言葉ハ……現在ニ於キマシテハ、外地ト云フ言葉デ現ハシテ居リマスルガ、申上ゲル迄モナク朝鮮、臺灣共ニ帝國ノ領土デゴザイマス、又朝鮮、臺灣ノ住民ハ帝國ノ臣民ト致シマシテ、一視同仁ノ御聖旨ニ依ッテ統治ガ行ハレテ居ル譯デアリマスガ、施政ノ現狀ニ於キマシテ之ヲ法制的ニ、或ハ財政的ニ、行政的ニ内地ト一緒ニシテ參リマススト云フコトハ、現在ノ狀況ニ於キマシテハ適當デナイト申上ゲテ差支ナカラウカト存ジ

マス、斯様ナ情勢ニゴザイマスル一ツノ一元化ト云フ根本ノ方針ヲ決メマシタ、之ヲ具體的ニドウ云フ風ニヤッテ參ルカト云フコトハ、實情ヲ見、朝鮮、臺灣ノ施政ノ發展ニ應ジテ今後考ヘテ參ルコトニナルコトト存ズル次第デアリマス

○子爵松平親義君 重ねテ伺ヒマスガ、サウ致シマスト私共ノ考ト致シマシテ、朝鮮、臺灣ハ矢張り内地デアアルノダ、併シ今日迄ノ朝鮮、臺灣ノ實情、特殊事情ト申シマスカ、サウ云ツクヤウナモノニ願ミマシテ、方針トシテハ内地ナンド、内地ニシテ行クノダケレドモ、事實上ニ於テハ矢張りソコニ朝鮮、臺灣トシテノ特殊ノ事情ヲ認メテ行クノダ、併シ將來又段々特殊事情ヲナクシテ行ク積リデアルト云フヤウナ風ニ考ヘテ宜シイノデスカ

○政府委員(竹內德治君) 左様デゴザイマス

○子爵松平親義君 モウ一點伺ヒマスガ、只今ノヤウナ御話カラシマス、此ノ明治四十年法律第二十五號ノ廢止ヲ要スルト云フコトデアリマスガ、私ノ感ジマス所、敢テ此ノ法律ヲ此ノ際廢止シナイデモ、存在シテ此ノ儘ニシテ置キマシテモ差支ナイデヤナイカ、將來制定セラレマス所ノ法律案ニ付キマシテ矢張り勅令ヲ施行スルト云フコトニシテ參リマシテ、其ノ地方ノ事情ニ顧ミマシテ或場合ニハ其ノ一部ヲ施行スル、又全部ヲ施行スルト云フコトヲ、其ノ法律ガ制定セラレマス度ニ、勅令デ以テ決メテ行クト云フ風ニナサルナラバ、結局現在此ノ法律ガサウ云フヤウナヤリ方ヲシテ居ルノデヤナイカト思ヒマスノデ、此ノ法律ガ此ノ際廢止サレマセズデモ差支ナイヤウニ

チヨット感ジマスガ、矢張り廢止ヲシナケレバイケナイモノデゴザイマセウカ

○政府委員(竹內德治君) 此ノ廢止法律案ヲ考ヘマシタ根本ハ、樺太ハ之ヲ内地ニ編入シ、朝鮮、臺灣ハ是ハ先程ノ御質問ニ對スル答辯デハ不足致シマシタガ、内地トハ致サナイ、外地デアアルガ内地ト行政ノ一元化ヲ行フト云フ建前ニシタ譯デアリマス、樺太ニ於キマシテハ之ヲ内地ト同様ニ致スト云フ建前デゴザイマス、之ニ對シテ今財政的ニモ行政的ニモ、現狀ハ内地ト違ヒガゴザイマスガ、其ノ本ニナッテ居リマスノハ、法制的ニ此ノ明治四十年法律第二十五號ト云フモノガゴザイマシテ、樺太ニ對シテハ内地ニ一般ニ行ハレマスル法律ガ直チニハ行カス、此處ニ關ガアル、此ノ關ヲ撤廢スルト云フコトガ法制的ニ、此ノ樺太ノ內政化ノ第一段ト考ヘテ居ル次第デアリマス、在來モ樺太ハ朝鮮、臺灣ト違ヒマシテ、内地ノ法律ガ施行サレテ居リマス、今迄出來マシタ法律ノ中、是ハ御手許ニ資料モ差上ゲテ置キマシタガ、樺太ニ施行ヲ要スルヤウナ法律ハ原則トシテ總テ勅令ニ依リマシテ、樺太ニ全部或ハ一部ヲ施行ヲサレテ居ルヤウナ狀態デアリマス、元來カラ申シマスレバ、大部分ノ法律ト云フモノハ樺太ニ施行サレテ差支ナイモノデアリマスガ、今迄ハ建前ガ、所謂外地ノ一ツトシテアリマシタ爲ニ、樺太ニ施行ノ必要ノナイ法律ハ持ッテ行カナカッタノデアリマス、左様ナ關係デゴザイマスルノデ、此ノ際此ノ明治四十年法律第二十五號ヲ廢止シマシテ、今後出マス法律ハ總テ樺太ニ施行スルトコトニ致シマシテモ、實際上ハ非常ナ支障ハナイ譯デゴザイマス、ソレヲ現在ノ儘ニ

致シテ置キマス、一々又勅令ノ制定ヲ仰ギマシテ、法律ヲ樺太ニ施行シテ參ルト云フ手數ガ掛ル譯デアリマス、旁、此ノ際此ノ法律ヲ廢止致シマシテ、今後ノ法律ハ總テ樺太ニ施行シテ參ル、斯ウ云フ建前ヲ採ルコトニ致シタイト存ズル次第デアリマス

○子爵松平親義君 私ノ質問ハ是デ終リマス

○堀切善次郎君 此ノ法律ノ廢止ニ伴ヒマシテ、樺太施行法律特例ト云フ大正九年勅令第二百二十四號、ト參考書ニアリマス、此ノ勅令ハ矢張り殘ッテ行クコトニナリマス

○政府委員(竹內德治君) 今回提案致シテ居リマス法律案ニ附則ガ設ケテゴザイマシテ、本法ハ十八年ノ四月一日ヨリ施行致シマスガ、本法施行前公布セラレマシタ法律、詰リ現在迄出テ居リマス法律ノ樺太施行ニ關シテハ仍從前ノ例ニ依ル、其ノ全部又ハ一部ノ改正法デアル場合ハ今後公布セララル法律ニ付テモ又同ジ、斯ウ云フ規定ガゴザイマシテ、現在迄出テ居リマス法律ハ、當分ノ直チニ樺太ニ施行スルト云フコトハ色々困難ナモノモ相當ゴザイマスルノデ、暫ク現狀ノ儘ニ致シテ置キマス、從ッテ此ノ限リニ於キマシテハ、明治四十年法律第二十五號ガ事實上生キタト同ジニナリマスノデ、今迄出テ居リマス法律ヲ樺太ニ施行スルノハ、矢張り勅令ニ依ッテ施行シテ參ル、其ノ施行致シマス勅令ニ於テ必要アル場合ニ於テハ、此ノ明治四十年法律第二十五號ノ中ニ特例規定ヲ設ケル旨ノ規定ガゴザイマス、矢張り特例ヲ設ケテ施行シテ參ルコトガ出來ルヤウニ相成ル譯デゴザイマス、從ヒマシテ在來ノ法律ノ施行ニ付テ設ケラ

レテ居リマス此ノ現在ノ特例ニ關スル勅令ハ、當分ノヲ存續サセル必要ガアラウト考ヘテ居リマス

○堀切善次郎君 此ノ樺太ノ内地編入ノ根本方針ニ依リマシテ、從來ノ此ノ勅令ニ依ッテヤッテ居ラレルコトモ漸次整備セラレルノデヤナイカト想像致シマスガ、例ヘバ稅務關係ナンカニ付キマシテモ、樺太ニ付テ特殊ノヤリ方ニナッテ居ルヤウデアリマシマスガ、是等ハ矢張り當分此ノ儘ニ行クコトニナリマスデセウカ

○政府委員(竹内德治君) 今御例示ニナリマシタ稅務關係ノ法律デゴザイマスガ、今回ノ樺太内地編入ニ當リマシテモ御承知ノ如ク、在來ハ樺太ニ於キマスル稅ハ内地ト同ジモノモゴザイマスガ、樺太ノ民度、經濟發展ノ狀況等カラ見マシテ、色々ノ稅ニ於キマシテ、稅率等ガ内地ヨリ相當低イヤウナモノガゴザイマス、之ヲ此ノ際一舉ニ内地ト一緒ニ致シマスト云フコトハ、島民ノ經濟ニモ相當ノ影響ヲ與ヘマスルノデ、漸進的ニ内地ノ稅制ニ統合シテ參ルト云フコトヲ先般閣議ニ於テ方針トシテ決メ、之ヲ發表致シタヤウナ次第デアリマス、從ヒマシテ此ノ際稅ヲ、直チニ内地ノ稅法ヲ施行致スト云フコトニナルト、其ノ租稅負擔ノ激變ヲ來スヤウナコトモゴザイマスノデ、現在ハ御承知ノ通り樺太ニ施行スル租稅ニ關スル件ト云フ法律ニ依リマシテ、樺太ニ於テハ大體内地ノ稅法ニ倣ッテ居リマスガ、稅率其ノ他ニ於テ内地ト違フ稅制ガ施行サレテ居リマス、之ヲ漸次改正シテ參リマシテ、内地ト同一ニシテ宜シイ時期ニ内地ノ稅法施行ニ切替ヘル、斯様ニ考ヘテ居ルヤウナ次第デアリマス

○堀切善次郎君 樺太ニ付キマシテノ地方團體等ニ對シマシテハ、現在ノ所デ特別ノ樺太ノ市制町村制ニ依ッテ居ルヤウデアリマスガ、アレ等ハ矢張り内地編入ノ根本方針ニ依ッテ、内地ノ市制町村制ト同ジモノガ施行サレルヤウナ御方針デアリマセウカ、或ハ北海道アタリニ付テハ又特別ノ制度モゴザイマスカラ、當分特別ニサレルノデアリマセウカ、ソレカラモウツハ、樺太自體ガ今特別會計ニナッテ居ルヤウデスガ、内地編入ト云フコトニナリマスト樺太自體ノ何ト言ヒマスカ、地方費、地方團體ノ性格、樺太ノ地方費ト云フヤウナモノデスガ、ソレ等モ矢張り認メラル、コトニナルモノデアリマセウカ、ソレ等ノ際ニ矢張り此ノ負擔ノ激變等ガ參リマスト、矢張り樺太ノ開發ノ上ニ色々支障ヲ來シハシナイカト云フヤウナ懸念モ持タレマスノデ、ソレ等ニ付テハ無論色々御考慮ノコトトハ思ヒマスガ、今考ヘテオイデニナリマス御方針伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(山崎巖君) 樺太ニ市制町村制ヲ施行スルカドウカト云フ第一ノ御尋デゴザイマスガ、御承知ノヤウニ現在樺太ニ於キマシテハ、特別ノ制度ガアル譯デアリマス、唯内容ハ市制ニ付キマシテハ、殆ド内地ト非常ニ似通ッテ居ル點ガ多イノデアリマスガ、町村制ニ付キマシテハ、是亦御承知ノ通りニ相當内地ノ制度トハ異ッテ居リマス、今回市制、町村制ノ改正案ヲ提案ヲ致シテ居リマスガ、其ノ法律案ノ中ニ、樺太ニ於キマシテモ内地ト同ジヤウニ、原則ト致シマシテハ此ノ法律ヲ適用スルト云フ建前ニ致シテ居ルノデアリマス、併シナ

ガラ樺太ニ於テハ從來カラ特殊ノ事情モゴザイマスノデ、實質的ニハ相當内地ノ、殊ニ町村ニ於キマシテハ急激ナ變化ヲ致シマスト云フコトハ色々困難ノ事情モゴザイマスノデ、此ノ點ニ付テハ矢張り特別ヲ設ケテ參リタイト存ジテ居リマス、法制ノ建前ト致シマシテハ、此ノ市制、町村制ノ中ニ包含致シマスルケレドモ、實質ハ現在ト殆ド變ラナイヤウナ建前デ進メテ行キタイト、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居リマス、第二ノ御尋ノ樺太ニ於キマシテ地方費ヲ設定スル問題デゴザイマスガ、是モ實ハ内地編入ト云フ問題ヲ研究致シマスル場合ニ、相當此ノ問題ハ慎重ニ考究ヲ致シタノデアリマス、併シナガラ此ノ樺太ニ於キマスル負擔力其ノ他ノ關係カラ色々細カク調べマスルト、今直チニ樺太ニ内地並ノ地方費ヲ設ケルト云フコトニ付キマシテハ、相當見透シガ困難ノヤウニ考ヘルノデアリマス、併シナガラ特別會計ノ廢止ト云フ問題ニモ關聯ヲ致シテ居ル問題デゴザイマスカラ、尙慎重ニ此ノ點ニ付キマシテハ、更ニ考究ヲ續ケテ參リタイト、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居リマス

○堀切善次郎君 樺太ノ特別會計ハ、十八年度ハ特別會計デ出テ居ルヤウデアリマスガ、是ハ漸次矢張り廢止サレル御方針ニナリマセウカ、或ハ又段階ヲ逐ウテ、或ハ鐵道トカ、何ノ仕事トカ云フヤウナ風ニ、段階ヲ逐ウテ進シテ行カレルコトニナルモノデアリマセウカ、ソレト關聯致シマシテ、樺太ハ只今ノ所デハ綜合行政ニ大體ナッテ居ル譯デスガ、各種ノ各特別官廳等モ段々ト設ケラレルコトニナル譯デアリマセウカラ、ソレ等ニ付テノ御見込ヲチヨット伺ヒマス

○政府委員(山崎巖君) 樺太廳ノ特別會計ノ問題ハ、差當リ十八年度ニ於キマシテハ之ヲ存置スルト云フ方針ニ相成ッテ居リマス、是ノ廢止ハ將來ノ問題トシテ今後十分研究シナケレバナラヌ問題デゴザイマスガ、一面之ヲ廢止致シマスニ付テハ、或ハ地方費ノ設定ノ問題デアリマストカ、或ハ北海道ニ於キマス拓殖費ノ設定ノ問題デゴザイマスガ、サウ云フ問題ハ非常ニ關聯ヲ持ッテ來ル問題ト考ヘルノデアリマス、是等ノ點ヲ睨ミ合セマシテ、將來ノ問題ト致シマシテ、特別會計ノ廢止ノ方向ニ持ッテ參リタイ、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居ル次第デアリマス、ソレカラ第二ノ御尋ノ綜合行政ヲ將來ドウ云フ風ニ持ッテ行クカト云フ問題デゴザイマスガ、此ノ問題ニ付キマシテハ各省トモ十分ノ協議ヲ遂ゲマシテ、只今ノ所先程他ノ政府委員カラ申上ゲマシタヤウニ、遞信ナリ、或ハ鐵道ノ關係、ソレカラ航空、氣象ト云フヤウナ問題ニ付キマシテハ、ソレゾレ特別ノ官署ヲ設ケマシテ、各省ノ監督指揮ヲ仰グ建前ニ致シテ居リマスガ、其ノ他ノ行政ニ付キマシテハ總テ樺太長官ヲシテ綜合實施ニ當ラシメル、サウシテ各省大臣ノ指揮監督ノ下ニ立テマシテ、樺太長官ガ綜合實施ニ當ル、斯ウ云フ風ナ建前ニ考ヘテ居ルノデアリマス、今現在ノ問題トシテハ、將來ハ別トシマシテ、現在ト致シマシテハサウ云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○堀切善次郎君 モウ一ツ伺ッテ置キタイト思ヒマス、衆議院議員選舉法ハ樺太ニ施行サレテ居ナイ譯デアリマスガ、是ハ次ノ改正ノ機會ニハ矢張り當然樺太ノ方ニモ施行サレル、内地編入ニナリマスレバサウ云

フ御方針ヲ進マレコトト考ヘマスガ、サ
ウ承知シテ宜シウゴザイマセウカ

○政府委員(山崎巖君) 只今御話ノ通りニ
樺太ニ對シマシテハ、衆議院議員選舉法ハ
施行ニ相成ッテ居ラスノデゴザイマスガ、内
地編入ノ原則ヲ定メマシタ以上、出來ルダ
ケ速カニ之ヲ施行シタイト云フ政府ノ方針
ニ相成ッテ居リマス、其ノ時期ニ付キマシ
テハハッキリシタコトハ申上ゲ兼ネマス
レドモ、近イ將來ニ選舉法ノ改正ガ行ハレ
マス機會ニハ、當然ニ問題ニナルコトデア
ラウト考ヘマス

○堀切善次郎君 私ノ質問ハ是デ終リマス
○子爵松平親義君 此ノ頂戴致シマシタ參
考資料ノ中ニ「新附ノ同胞ヲ包擁スル」ト云フ
コトガゴザイマスガ、現在樺太ニ居リマス
詰リ土人ノコトダト思ヒマスガ、新附ノ同
胞ト申シマス人口ニ致シマシテドノ位居
リマスカ……

○政府委員(竹内德治君) 今御指摘ニナリ
マシタノハ説明ノ所カト存ジマスガ……
○子爵松平親義君 サウデス

○政府委員(竹内德治君) 今ノ人口構成ヲ
參考ニ申上ゲマス、樺太ノ昭和十六年末
ノ人口ガ四十萬六千五百餘人トナッテ居リ
マス、此ノ中内地人ガ三十八萬六千人、朝
鮮人ガ一萬九千七百七人、ソレカラ土人、此
ノ説明ヲ申上ゲマスガ、土人ガ四百二十
五人、外國人ガ三百六人、斯様ニナッテ居リ
マス、此ノ内地人ノ中ニ實ハ「アイヌ」人、

所謂「アイヌ」人ト云フノハ内地人ト認メラ
レテ居リマスノデ入ッテ居リマス、此ノ人口
ガ千二百七十人程ゴザイマス、ソレカラ茲
ニ申上ゲマシタ土人ト云フノハ、所謂「ギ
リヤーク」トカ、「オロック」トカ、樺太領有前

カラアスコニ住ンデ居リマス外國人デナイ
何ト申シマスカ、アスコノ所謂土人デゴザ
イマシテ、是ハ國籍ヲ持ッテ居リマセヌ、無
國籍デアリマスガ、色々ト保護ヲ加ヘテ居
ルモノデゴザイマス、數ダケヲ申上ゲマス
トサウ云フコトデアリマス

○村上恭一君 樺太ノ綜合行政ト云フコト
デ堀切君カラ御尋ガゴザイマシテ、御答辯
ガゴザイマシタガ、先般内務省ニ連絡委員
會ト云フモノガ出來マシテ、アレニハ朝鮮、
臺灣ノミナラズ、樺太モ結ビ付イテ居リマ
スガ、樺太ノ内地編入ノ程度ガ或程度進行
シマスレバ、内務省ノ連絡委員會カラ樺太
ヲ取離シテ宜シイノデヤナイカト思ハレマ
スガ、其ノ邊ニ付キマシテノ御見込ヲ伺ヒ
タイト思ヒマス

○政府委員(山崎巖君) 内務省ニ於キマス
ル外地關係ノ連絡委員會ト云フモノハ、只今
御話ノ通りニ主トシテ是ハ臺灣、朝鮮ニ關
シマスル各省ノ連絡ヲ主要ナ任務ニ致シテ
居リマス、唯本年ノ三月末日迄ハ樺太ニ付
キマシテモ同様マダ純然タル内地編入ガ出
來テ居ナイ譯デアリマスカラ、其ノ間ニ於キ
マシテハ、各省ト色々協議スル事項ガ樺太
ニ於テモ殘ッテ居リマス、併シナガラ來年度
ハ、即チ本年ノ四月一日以降ニ於キマシテ
ハ、大體樺太ニ付キマシテハ、内地編入ニ
關シマスル大キナ方針ガ決ル譯デゴザイマ
スガ、其ノ以後ニ付キマシテハ、連絡委員
會ヲ樺太ニ於テ活用スルト云フコトハナイ
ト、斯様ニ考ヘテ居リマス

○村上恭一君 本法附則第二項ノ適用ニ付
テデアリマスガ、是ハ今新シク起ッタ問題デ
ハアリマセヌ、今迄持ッテ居タ私ノ疑問ヲ、
此ノ機會ニ御伺ヒ致シタイト思ヒマスガ、

或法律ヲ勅令ヲ以テ樺太ニ施行シテ居リマ
ス、ソレハ其ノ儘ノ場合モアリマセウシ、
又若干ノ特例ヲ加ヘルト云フコトモアリマ
ス、固ヨリ其ノ法律ノ一部分ノ場合モアリ
マス、一旦法律ヲ樺太ニ施行シタ、併シ其
ノ後情勢ガ變ッテ、樺太ニ於ケル法律ノ施行
ヲ廢止スルト云フ場合ニハ、ドウ云フ手續
ヲ御執リニナルノデアリマスカ、又法律ヲ
樺太ニ施行スルニ當ッテ設ケタ特例、其ノ特
例ヲ廢止スル、又ハ之ヲ變更スルト云フコ
トモ、事情ノ變化ニ依ッテアリ得ルコトデア
リマスガ、左様ナ場合ニハドウ云フ手續ヲ
御執リニナルノデアリマスカ、伺ヒタイト
思ヒマス

○政府委員(竹内德治君) 勅令ニ依ッテ施
行サレテ居リマス法律ヲ廢止スル必要ノゴ
ザイマスル場合ハ、實例ハ今迄ナカッタコト
ト存ジマスルガ、廢止致シマスル場合ニハ、
勅令ニ依ッテ施行サレテ居ル譯デゴザイマ
スカラ、其ノ勅令ヲ廢止致シマスレバ、施
行サレタ法律ガ廢止サレタト同ジコトニ相
成ルコトト存ジマス、ソレカラ今迄特例ヲ
設ケテ施行シテ居タモノガ、其ノ特例ガ要
ラナクナルト云フ場合ニ於キマシテハ、此
ノ施行特例ノ改正、或ハ施行勅令ノ中ヲ改
正致シマシテ、施行勅令デ規定シテ居リマ
シタ勅令ヤ特例ヲ廢止致シマスレバ宜イノ
デ、法律通りニ特例ヲ變更スル場合ハ、矢
張り勅令ノ改正デ手續ガ出來ルノデアリマ
ス

○村上恭一君 サウスルト私ガ御尋ネ致シ
マシタ點ノ手續ハ總テ勅令デ宜シイ、全然
法律ハ要セナイト云フヤウナ御見解ノヤウ
デスガ、ソレハ今日政府部内ニ於テ確定シ
テ居ル意見デゴザイマセウカ、ト申シマス

○政府委員(竹内德治君) 只今ノ御質問ハ
重要ナ御質問デゴザイマスルノデ、政府部
内ニ於キマシテ研究致シタ上デ御答ヲ致シ
タイト思ヒマス、實ハ先程申上ゲタノハ、
不用意ト申上ゲマスガ、常識的ナ申上ゲ方
ヲ致シタ譯デアリマスガ、今御話ノ如ク從
來ノ實例ニ付キマシテ、御話ノヤウナ問題
モゴザイマシタト思ヒマスカラ、改メテ一
ツ法制局等ノ意見ヲ徵シマシテ、御答ヘ致
スコトニ致シタイト思ヒマス

○村上恭一君 只今御尋ネ致シマシタコト
ハ、私一個ノ今迄ノ疑問ナノデアリマスル
ガ、同時ニ本法ノ附則第二項ノ適用上、今
後ニ殘サレテ居ル問題デアリマスルカラ、
十分ニ研究ノ上デ、確トシタ所ヲ御決定ノ

ノハ、政府部内ニ於テハ嘗テハ矢張り反對
ノコトガ唱ヘラレマシテ、ソレデ或法律ヲ
樺太ニ施行スル勅令ガ發セラレマスルト、
其ノ勅令ガ公布サレ施行サレレバ完全ニ目
的ヲ達シタモノデアルカラ、其ノ勅令ハ自
滅シタモノトシテ、後ハ唯法律ガ存在スル
バカリデ、恰モ總テノ法律ニ付キマスル附
則ノ最初ニ、本法ハ何年何月何日ヨリ之ヲ
施行ス、其ノ附則ノ規定ハ其ノ時限リノモ
ノデ後ハナクテモ宜イト云フヤウナコトヲ
言ハレマス、ソレデ法律ヲ樺太ニ施行スル
勅令ヲ、態々勅令ヲ以テ廢止スルト云フコ
トガ行ハレマシテ、其ノ結果現在樺太ニハ
ドウ云フ法律ガ施行サレテ居ルノカ、素人
ニハ分ラヌト言ッタヤウナ困ッタ状態ヲ惹起
シテ居ルノデアリマス、一部分ノ法律ニ付
テハ、サウ云フ内閣部内デ從前ノ御見解ト、
只今政府委員御答辯ノ見解トハ全ク違フノ
デスカ、内閣ハ御見解ヲ御變更ニナッタモノ
ト考ヘテ宜シイデスカ

○政府委員(竹内德治君) 只今ノ御質問ハ
重要ナ御質問デゴザイマスルノデ、政府部
内ニ於キマシテ研究致シタ上デ御答ヲ致シ
タイト思ヒマス、實ハ先程申上ゲタノハ、
不用意ト申上ゲマスガ、常識的ナ申上ゲ方
ヲ致シタ譯デアリマスガ、今御話ノ如ク從
來ノ實例ニ付キマシテ、御話ノヤウナ問題
モゴザイマシタト思ヒマスカラ、改メテ一
ツ法制局等ノ意見ヲ徵シマシテ、御答ヘ致
スコトニ致シタイト思ヒマス

○村上恭一君 只今御尋ネ致シマシタコト
ハ、私一個ノ今迄ノ疑問ナノデアリマスル
ガ、同時ニ本法ノ附則第二項ノ適用上、今
後ニ殘サレテ居ル問題デアリマスルカラ、
十分ニ研究ノ上デ、確トシタ所ヲ御決定ノ

○村上恭一君 只今御尋ネ致シマシタコト
ハ、私一個ノ今迄ノ疑問ナノデアリマスル
ガ、同時ニ本法ノ附則第二項ノ適用上、今
後ニ殘サレテ居ル問題デアリマスルカラ、
十分ニ研究ノ上デ、確トシタ所ヲ御決定ノ

○村上恭一君 只今御尋ネ致シマシタコト
ハ、私一個ノ今迄ノ疑問ナノデアリマスル
ガ、同時ニ本法ノ附則第二項ノ適用上、今
後ニ殘サレテ居ル問題デアリマスルカラ、
十分ニ研究ノ上デ、確トシタ所ヲ御決定ノ

○村上恭一君 只今御尋ネ致シマシタコト
ハ、私一個ノ今迄ノ疑問ナノデアリマスル
ガ、同時ニ本法ノ附則第二項ノ適用上、今
後ニ殘サレテ居ル問題デアリマスルカラ、
十分ニ研究ノ上デ、確トシタ所ヲ御決定ノ

上ニ、天下ニ開明スルト言ツヤウナコトニ御願ヒシタイト思ヒマス、其ノ希望ヲ申添ヘテ私ノ質問ヲ終リマス

○委員長(伯耆堀田正恒君) 此ノ際他ニ御質問ガゴザイマセヌケレバ、先ニ進ミタイト思ヒマス、大正九年法律第五十三號中改正法律案、之ヲ議題ト致シマス

○村上恭一君 本法ハ、第六條アリマスガ、「前條ノ」トアリマシテ、第五條ヲ承ケテ居リマス、第五條ニハ「平安北道新義州停車場ヨリ咸鏡北道豆滿江口ニ至ル」トアリ、第六條ノ現行規定ニハ「平安北道義州郡水口鎮ヨリ」云々トアリマス、此ノ新義州停車場ト云フノ水口鎮ト云フノトハ違フノデアリマスカ、同ジデアリマスカ

○政府委員(竹内徳治君) 差上ゲマシテ參考資料ノ中ニ圖面ガゴザイマスルノデ申上ゲマスガ、新義州ト云フ處ハ御承知ノ通り、鴨綠江ノ江口ニ近イ處デ、對岸ハ安東ノ町デアリマス、水口鎮ハソコカラ約六里程上流ニゴザイマス、ソレデ在來自由交通ヲ認メテ居リマシタ地域ヲ新義州カラ致サズニ、水口鎮カラ致シテ居リマシタノハ、水口鎮、新義州間ノ六里ト云フモノハ、他ノ國境地域ト違ヒマシテ、土地モ滿洲側、朝鮮側トモ相當農耕地モ發達シテ居リ、ソレカラ都會ガ滿洲ニハ安東、朝鮮側ニ新義州ト云フヤウナ所ガゴザイマシテ、交通ガ頗ル頻繁デゴザイマス、從ッテ密輸入等ノ行ハレル危險ガ非常ニ大キイ譯デアリマス、從ヒマシテ在來ノ規定ニ於キマシテハ、水口鎮カラ上流ニ付テ第五條、第六條ノ此ノ自由交通ト申シマスカ、ト云フコトヲ認メテ居ッテ譯デアリマス、處ガ今度水力發電所ヲ建設致シマスル義州ト云フ所ハ、今ノ

水口鎮ト新義州トノ中間ニゴザイマス、在來ノ第六條ノ規定デ參リマス、水口鎮カラ下流ハ、今申シマシタ交通制限地域ニナッテ居リマス、此ノ義州ハソレニ含マレナイコトニナリマス、義州ヲ含メマスル爲ニ、第六條ノ今ノ水口鎮ト云フ地點ヲ改メマシテ、前條即チ第五條ト同ジク新義州迄之ヲ延バシテ置ク、サウ云フコトニナッテ居リマス、唯事實問題トシテ、從ッテ義州ノ發電所ハ本案ノ第六條ニ於キマシテハ、關稅法ノ適用除外區域ニ含マレルコトニ相成ル譯デアリマス、實際問題トシテハ、一般ノ交通ハ矢張り此ノ法律ニ基キマスル朝鮮總督府令ニ依リマシテ、原則トシテ禁止致シ、唯義州發電所工事ダケノ便宜ヲ圖ル、斯ウ云フコトニ致シテ參ル積リニ致シテ居リマス

○堀切善次郎君 此ノ改正ヲ實行スル手續ハドウ云フ風ニヤルモノデセウカ、何カ矢張りソレノ申請シテ免稅ノ手續ヲ、免稅ヲ受ケル手續ヲスルヤウナコトニナルモノデアリマセウカ、其ノ邊ノ實際ノヤリ方ハドウ云フ風ニナリマスカ

○政府委員(竹内徳治君) 此ノ法律ノ改正ガ行ハレマス、之ニ基キマシテ朝鮮總督府令ガ「命令ノ定ムル所ニ依リ」トゴザイマスガ、總督府令ニ依リマシテ色々此ノ法律ニ基ク細カイ規定ガ出來ル譯デアリマスガ、ソレニ依リマシテ矢張り總括的ニ義州ノ發電所工事ニ付キマシテハ、承認ヲ會社ニ對シテ與ヘ、明瞭ニ會社ノ仕事デアリマス限り、今回ノ關稅法適用カラハ獨リ建設用資材ニ限ラズ、建設ニ要スル諸物品即チ工夫ノ飯場ヲ作りマストカ、其ノ他食糧ヲ運搬致シマストカ云フコトハ、全面的ニ關稅手續ヲ要セズシテ物品ノ出入ヲヤッテ宜ヤ

イ、斯ウ云フヤウニ相成ルト存ジマス
○堀切善次郎君 同ジヤウナコトガ矢張り滿洲國ノ方デモ立法サレテ、實行サレルコトニナルモノダラウト思ヒマスガ、サウデゴザイマセウカ

○政府委員(竹内徳治君) 御指摘ノ通りデアリマシテ、實ハ此ノ立法ヲ致スコトニ付キマシテハ、昨年ノ十一月滿洲國政府ト朝鮮總督府トノ會談ニ依リマシテ、相互ニ斯ウ云フ處置ヲヤラウト、實際申シマス、此ノ工事ノ現場カラ申スト、工事材料其ノ他ハ朝鮮側ヲ通ッテ入ッテ參ル物ガ大部分デゴザイマシテ、滿洲國ノ方ガ關稅免除額カラ言フト餘程大キナ額ニナルモノト存ジマス

○委員長(伯耆堀田正恒君) 外ニ御質問ガナケレバ……尙內務省關係ノ御質問ガアリマスレバ此ノ際成ルベク願ヒタイト思ヒマス、只今委員デ御見エニナラナイ方モアリマスカラ、午前ハ此ノ程度デ休憩シタイト思ヒマス、午後一時カラ開會致シマス
午前十一時十八分休憩
午後一時十四分開會

○委員長(伯耆堀田正恒君) 是ヨリ午前ニ引續キ委員會ヲ開會致シマス、政府委員ノ方ガ御忙シイサウデアリマシテ、政府ノ御希望トシテ、占領地軍政官憲ノ爲シタル行爲ノ法律上ノ效力等ニ關スル法律案、之ヲ先ニヤッテ貫ヒタイト云フコトデアリマスカラ、之ヲ議題ニ致シマス

○堀切善次郎君 本法ノ内容ニ付テハ、非常ニ便利ニナルコトデ、誠ニ結構ナコトト思ヒマスガ、此ノ法律ノ名前ガ、占領地軍政官憲ノ爲シタル行爲ノ法律上ノ效力等ニ關スル法律案トアッテ、法律上ノ效力等ニ關

スル法律案ト等ノ附イテ居ルノハ、何カ特別ノ理由ガアリマスノデセウカ、法律上ノ效力ニ關スル法律案デ宜イノデヤナイカト云フヤウナ氣ガ致シマスガ……ソレカラモウ一つ併セテ伺ヒマスガ、「戶籍法其ノ他ノ法律」此ノ「其ノ他ノ法律」ハ船舶法ニ付テノ御説明ガアリマシタガ、船舶法位ナコトデアリマセウカ、其ノ外ニモアルノデアリマセウカ、此ノ二點ヲ御伺ヒ致シマス

○政府委員(水野伊太郎君) 只今御尋ニナリマシタ第一點ノ名前ニ付テ、「行爲ノ法律上ノ效力等」ト云フ「等」ニ付デアリマスガ、其ノ點ハ法制局ノ政府委員ガ今來テ居リマセウカ、法制局ノ委員ガ來テカラ御答ヘ致シタイト思ヒマス、第二點ノ「戶籍法其ノ他ノ法律」ト云フ「其ノ他ノ法律」ニハ民法、船舶法、船舶法、是等ガ入ッテ居リマス、只今法制局側ノ政府委員ハ居リマセウカ、一應私共ノ大東亞省ノ考トシテハ、此ノ法律ハ占領地軍政官憲ノ爲シタル行爲ノ法律上ノ效果ト、モウ一つ占領地軍政官憲ニ對テ爲サレタル行爲ノ法律上ノ效果トアリマシテ、ソレデ「等」ヲ入レテアルノデアリマス、法文ハ一項ト二項トニ分ケテアリマシテ、占領地官憲ノ爲シタル行爲ト、占領地官憲ニ對シテ爲サレタル行爲ト、二ツアリマスカラ、其ノ爲ニ「等」ヲ入レタノデアリマス
○堀切善次郎君 モウ一つ御伺ヒ致シマスガ、之ヲ行フ地域ガドノ地域デアルカト云フコトハ、勅令ヲ以テ指定スルト云フ御説明ガアリマシタガ、大體ドノ邊ノ御見込ニナッテ居リマスカ、占領地ガ殆ド全部包含サレルコトニナリマセウカ、御差支ガナケレバ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス
○政府委員(二宮義清君) マダハ確定ハ

シテ居リマセスノデ、色々研究シテ居リマ
スガ、大體陸軍地域トシマシテハ香港、「フ
イリッピン」、「ジャバ」、「ビルマ」、「マ
ラ」、「スマトラ」、「北ボルネオ」殆ど全部
デアリマス、海軍ノ方デハ南「ボルネオ」、
「セレベス」、「セラン」等デ、又「ニューギ
ニヤ」トカ、其ノ邊ハマダモウ少シ研究致
シテ居リマス、大體ニ於キマシテ日本人ノ
居ルヤウナ所ハ大體ヤリタイト思ッテ居リ
マス

○子爵大岡忠綱君 此處ニ申シマス占領地
軍政官憲ト云フノハドノ程度ノ者ガ指定サ
レルノデアリマスカ

○政府委員(二宮義清君) 是モマダ確定致
シテ居リマセス、至急研究致シテ居リマス
ガ、矢張り軍政總監、ソレカラ各軍ニ居リ
マス軍政官及ビ之ニ準ズル者、大體支部長
等アタリモ程度ヤラナケレバ實際動イテ
行カナイト思ッテ居リマス、大體今ノ所ハサ
ウ云フ風ニ研究致シテ居リマス

○男爵今國國貞君 「在留臣民其ノ他ノ者」
トアリマスガ、「其ノ他ノ者」ト云フノハド
ウ云フ者ヲ指スノデアリマセウカ

○政府委員(水野伊太郎君) 是ハ船舶法、
船員法等デ申シテ居ル船長ハ大體入ルノデ
アリマス

○委員長(伯爵堀田正恒君) 此ノ際他ニ御
質問ガゴザイマセスケレバ、實ハ飯塚委員
ヨリ、今日ハ據ロナク午後ハ出ラレナイガ、
次會ニ此ノ法案ニ付テ質問ヲシタイト云フ
コトデアリマスカラ、此ノ法案ニ付テハ此
ノ程度デ止メテ置キマシテ、先ニ進シテ
宜カラウト思ヒマス、別ニ御異議ナイヤウ
デアリマスカラサウ致シマス、北支那開發
株式會社法中改正法律案、中支那振興株式

會社法中改正法律案、之ヲ一括シテ議題ニ
致シマス

○下條康磨君 北支那開發株式會社法、中
支那振興株式會社法兩案ニ通ズル問題デア
リマスガ、實ハ先般南京ノ國民政府ニ對ス
ル政策ノ變換ガアルヤニ聞キマスガ、其ノ
關係カラ此ノ會社ノ經營上ニ影響ガアリハ
シナイカト云フヤウナコトヲ考ヘテ居ルノ
デアリマス、此ノ國策轉換ノ事情ニ付テ御
話ヲ承レバ大變結構ト思ヒマス

○政府委員(山本熊一君) 國策會社ノ從來
ノ運營其ノ他ト今度ノ新政策トニ關聯致シ
マシテハ、新政策ハ要スルニ經濟政策ノ上
カラ申シマスレバ、從來通り矢張り日支經
濟提携ノ實ヲ促進スルト云フ所ニ依リマシ
テ、其ノ方法トシテハ出來ルダケ支那側ノ
創意ト積極性ヲ利用シ、且積極的ニ向フガ
日本側ニ協力スルヤウナ態勢ニ進メテ行ク
ト云フ所ニアルノデアリマス、從ヒマシテ
國策會社ノ運營トカ、或ハ將來ノ動カシ方
ト云フヤウナコトニ付キマシテモ、此ノ方
針ニ副フヤウニ箇々ノ問題ニ付キマシテハ
調整ヲ加ヘテ行キタイ、斯ウ云フヤウニ考
ヘテ居リマス、但シ經濟政策ト申シマシテ
モ、戰力ノ增強ト云フ所ニ重點ヲ置キマス
コトハ變リハアリマセスノデ、ソレニハ支
障ナイヤウニ有ラヌル方面カラ準備ヲ整ヘ
テ進ンデ行キタイト云フ考デアリマス

○下條康磨君 支那側ノ創意竝ニ支那側ノ
意見ヲ尊重セラレルコトハ誠ニ結構デアリ
マス、唯其ノ爲ニ兩會社ノ運營上、日本人
側ノ力ガ幾分カ伸ビ難イト云フヤウナ事情
モアリハシナイカ、大變懸念シテ居リマス
ガ、此ノ點點尋ネ致シマス

○政府委員(山本熊一君) 只今ノ御懸念ノ
點ニ付キマシテハ、十分注意致シマシテ、
サウ云フコトニ至ラナイヤウニ諸般ノ施設
ヲ萬全ノ策ヲ講ジタイト思ッテ居リマス

○下條康磨君 北支並ニ中支方面ノ治安ノ
狀態ト云フモノハ、此ノ會社ノ所謂目的タ
ル經濟開發ト云フヤウナコトニ付テハ多大
ノ關係ガアルヤウニ思フノデアリマスガ、
現狀ニ付キマシテ御差支ナイ限り承ルコト
ガ出來マスレバ非常ニ結構デアリマス

○政府委員(山本熊一君) 經濟開發ニ關係
致シマシテハ、現地ニ於ケル治安ト云フモ
ノハ非常ニ關係ガアルノデアリマシテ、從
來トモ治安ノ維持ト云フコトト並行シテ、
諸般ノ開發ヲ進メテ居ルノデアリマス、最
近ニ於ケル北支其ノ他ノ治安ノ狀況ハ、從
前ニ比較スレバ漸次良好ナ方ニ向ッテ居ル
ノデアリマス、唯個々ノ地方ニ付キマシテ
ハ時ニ依ッテ色々變動モアリマスガ、我々
ハ今度ノ如キ政策ヲ採ッテ臨ミマスレバ、治
安ノ上ニ於キマシテモ向側ノ協力ヲ得ルコ
トガ容易ニナッテ行クヤウニ信ジテ居リマ
ス、今度ノ政策ニ關聯シテ治安モ一時的ニ
ハ多少ノナニガアルカモ分リマセスガ、漸
次良イ方ニ向イテ行クト云フヤウニ考ヘテ
居ル次第デアリマス

○下條康磨君 今ノ治安ノ問題ニ付デア
リマスガ、我が國ノ國民政府ニ對スル力ガ
幾分寬大ニナル結果トシテ、今多少御懸念
ニナッテ居ルデアリマセウガ、其ノ結果トシ
テ或ハ經濟開發上ニ支障ヲ起スヤウナコト
ガアリハシナイカト云フコトヲ實ハ心配シ
テ居ル一人デアリマス、數年前ニ數回支那
ニ私モ參ッテ經驗ガアリマスガ、其ノ時ト今
日ト餘リ變ラナイヤウナ風ニ聞イテ居ルノ
デアリマスガ、是ハ軍ノ方ノ關係モアリマ

スガ、現狀ハ今御話ノ通り逐次治安ガ改善
セラレテ居ルト云フコトデ宜シイデセウカ

○政府委員(山本熊一君) 只今御話ノ如ク
逐次改善セラレテ居ルト云フ實情ニアリマス
○下條康磨君 支那ニ於ケル經濟開發ニ關
係アル事項トシテ物資ノ調達ト云フヤウナ
コトガ、是ハ軍ノ關係デ調辦サレルコトモ
アリマスガ、其ノ他ノ關係モアリマスガ、
ナカノウマク行カナイヤウニ聞イテ居リ
マス、ト云フノハ各種ノ物資調辦上ニ、物
價ノ決メ方等ガ多少低イト云フヤウナ關係
デ、其ノ物資ガ所要ノ方ニ吸收出來ズ、寧
ロ意外ナ方面ニ流レルト云フヤウナコトガ
アルト云フ風ニモ聞イテ居ル、或ハ通貨問
題カラ物價ニ關係シテ係ハリガアル問題カ
ト思ヒマスガ、サウ云フ點ニ付テハドンナ
風ノ狀態ニナッテ參リマスカ、伺ヒタイト
思ヒマス

○政府委員(山本熊一君) 物資ノ調達ニ關
シマシテハ、從來モ色々迷惑ナ點モアッタノ
デアリマス、今度ノ政策ニ於キマシテ、先
程私ガ申シマシタ創意ト積極的ニ協力サセ
ルト云フ根本方針ニ則リマシテ、例ハ實
例ヲ申シマシテモ、値段其ノ他ノ點ニ於テ
無理ヲシテ居ッタクト云フヤウナコトニ付キ
マシテハ、思ヒ切ッテ調整ヲ加ヘタイ、斯ウ云
フヤウニ考ヘテ居リマス、從ッテ物資ノ交流
モ出來ルダケ圓滑ニ行ッテ、コッチノ必要物資
ノ獲得モ容易ニナルヤウナ方向ニ進ミタイ、
ソレガ爲ニ一時的物價其ノ他ニ付テハ、出
來ルダケ無理ノナイコトニ依ッテ其ノ目
的ヲ達シタイト云フヤウナ方針デ進メテ居
リマス

○堀切善次郎君 今度ノ政策ニ依リマシテ
今次官カラ御説明ノヤウナ、向フノ創意ト積極

的協力ヲ期待スルト云フ御話デアリマスガ、ソレニ依リマシテ是迄ノ北支那開發會社、或ハ中支那振興會社ノ方デ經營シテ居リマシタカ、投資ヲシテ居リマシタ會社ノ事業ヲ向フノ方ニ引渡シテ經營サセル、此ノ會社トシテハ手ヲ退イテ行クト云フヤウナ關係ハ起リマスマイカ、如何ガデアリマセウカ、御説明ヲ願ヒタイ

○政府委員(山本熊一君) 從來是等會社ノ經營シテ居リマシタ子會社其ノ他ニ於テ、内容的ニ或ハ支那側ニ對シテ參加ノ度ヲ強メサセルト云フヤウナ調整ハ、或種ノモノニ付キマシテハ起リ得ルト思ヒマス、尙敵產ノ管理等ニ關聯致シマシテ、直接間接サウ云フ關係ノコトモ起ルデアラウト云フヤウニ考ヘテ居リマス

○堀切善次郎君 今御話モ出マシタガ、此ノ敵產ノ關係ハ、今度敵產ノ管理ニ付テ特別會計ガ出來ルヤウデスガ、アレノ影響ヲ受ケル部面ガアリマセウカ、アリマスマイカ

○政府委員(宇佐美珍彦君) 御答ヘ申上ゲマス、此ノ度ノ敵產ノ特別會計ト此ノ兩會社トノ關係ト申シマスカ、影響ト申シマスルノハ、結局斯ウ云フコトニナルト思フノデアリマス、アノ特別會計ハ今迄アリマスル敵產ノ中、帝國ニ歸屬サセマシタモノガアノ會計ニ入ルノデアリマシテ、サウシテ其ノ帝國ニ歸屬サシタ財產ノ運用ニ於キマシテ、或ハ其ノ財產ヲ物ニ依リマシテ此ノ兩會社ニ出資スルト云フヤウナ場合モアルガラウカト思ヘルノデアリマス、又財產ニ依リマシテハ、政府ガ民間ノ會社ニ賣却ヲ致シマスルト云フコトモアルト思フノデアリマス、サウ云フヤウナ形態ニ於キマシテ、此ノ

兩會社ガ關係ヲ致ス場合モ出テ來ルト思フノデアリマスガ、今日ノ所如何ナル財產、即チ如何ナル事業ガ此ノ兩會社ニ關係スルト云フコトニナリマスルカ、マダ決定致シテ居ラナイ次第デゴザイマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○子爵松平親義君 此ノ北支那開發株式會社ト中支那振興株式會社、此ノ二ツノ會社ヲ比較致シマスルト、申ス迄モナイコトデアリマスガ、北支那、中支那、其ノ土地ノ事情カラ申シマシテ、治安トカ、經濟ノ狀況ト云フヤウナモノカラ致シマシテ、非常ニ異ツテ居ルモノガアルト思フノデアリマス、又此處ニ頂戴致シマシタ資料ヲ拜見致シマシテモ、此ノ兩會社ノ事業成績ト云フヤウナモノハ、非常ナ差異ガアルヤウニ考ヘマス、其ノ活動ノ方面、運轉ノ方面モ亦違ツテ居ルヤウデゴザイマス、ニモ拘リマセズ、此ノ會社ニ對シマスル所ノ補給金期間ノ問題デゴザイマスガ、今度ノ改正法律案ニ依リマス、何レモ同様ニ十二營業年度ト云フコトニ御定メニナツテ居リマス、此

ノコトニ付キマシテ、詰リ兩會社ノ成績ガ只今ノヤウニ違ヒマス、片方ノ方ハ利益ガ非常ニ舉ル、ニモ拘ラズ他ノ會社ハマダ利益ガ舉ラナイデ、寧ロ補給金ガ此ノ際不足ヲスルト云フヤウナコトモアルト思フノデアリマス、此ノ營業年度ヲ兩方トモ十二營業年度ト同様ニナサツタト云フコトニ付キマシテ、其ノ邊如何ナル御考デゴザイマス、伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(宇佐美珍彦君) 御答ヘ申上ゲマス、只今御指摘ノゴザイマシタ通り、北支那開發株式會社ト中支那振興株式會社トノ營業成績等ニ於キマシテハ相當ノ違ヒガ

アルノデアリマシテ、現状ヲ以テ致シマスレバ、中支那振興ノ方ハ補給金ガ要ラナイ狀態ニアルノデアリマス、唯將來ノ問題、殊ニ今日大東亞戰爭下ニ於キマシテ中支ノ經濟振興開發ト云フコトヲ考ヘテ見マス時ニ、此ノ振興會社ヲシテ新シク相當國策的ナ活動ヲシテ貰フ必要ガアルト思フノデアリマス、即チ國策ノ要求スル事業ヲ、採算ト云フコトハ餘リ重キヲ置カナイデ、實施シテ貰フ必要ガアルト思フデアリマス、現ニ昨年ノ所謂浙東作戰ノ結果ト致シマシテ、アノ浙江省ニアリマスル豐富ナ鑛石ノ資源開發ト云フコトニ著手致シテ居ルノデアリマシテ、是ナドハ中支振興ノ援助ニ依リマシテ、ソレノ其ノ子會社ガ實行ヲ致スト云フコトニ相成ツテ居ルヤウナ次第デアリマス、斯様ナ譯デアリマスルカラ將來ノ見透シト致シマシテハ、中支振興ニ致シマシテモ、補給金無シデヤツテ行カレルカドウカト云フ點ニ付テハ不安ナキヲ得ナイノデアリマス、從ツテ補給金ノ期間ヲ延長スルト云フコトヲ必要ガアルト、斯ウ考ヘマシタ次第デアリマス、左様ナ譯デゴザイマスカラ、其ノ期間ヲ何時迄ニ致シマシタナラバ、其ノ後ハ補給金ガ要ラナクナルカト云フコトヲ判定スルコトハ甚ダ困難ナノデアリマス、其ノ點ハ固ヨリ現状ヲ以テ致シマスレバ、一應ノ推測ト云フヤウナコトガ出來ナイコトハナイノデアリマス

○政府委員(宇佐美珍彦君) 北支那開發會社ノ今後ノ運轉ノ方面ハ、從來ト格別變更ヲ致ス考ヘ持ツテ居ラナイノデアリマス、即チ法律ニ規定シテアリマスル通り、交通運輸及港灣ニ關スル事業、通信ニ關スル事業、發送電ニ關スル事業、鑛產ニ關スル事業其ノ他鹽等モ書イデゴザイマスガ、斯ウ云フ種類ノ事業、即チ今日ノ戰力增強ノ上

五年ト云フコトヲ區切ツタ次第デアリマス、此ノ法律案ニ於キマシテ五年ト致シマシタ趣旨ハ、五年經テバ必ズ良クナルト云フ趣旨デモナケレバ、又五年間ハ必ズ補給金ガ必要デアルト云フ趣旨デモナイノデゴザイマス、大體五年程度ヲ一ツノ目途ト致シマシテ、此ノ法律ニ於ケル補給金期間ヲ延長致スト云フコトガ先ヅ妥當デアラウト斯ウ考ヘテ致シタ次第デアリマス

○子爵松平親義君 モウ一點伺ヒタイノデアリマスガ、此ノ北支那開發株式會社ニ付キマシテハ、先程モ御話ガゴザイマシタガ、我が國ノ政策ノ轉換モアリマス次第デアリマスカラ、從ツテ今後此ノ會社ヲ如何ナル方面ニ活動オサセニナル御考デアリマスカ、又ドウ云フヤウナ方法デ運轉ヲナサツテオイデニナリマセウカ、詰リ申上ゲル迄モアリマセヌケレドモ、從來ハ鐵道トカ、港灣或ハ地下資源ノ開發ト云フヤウナコトニ重點ヲ置カレテオイデニナツタヤウデアリマスガ、今後ハ其ノヤウナ戰時經濟部門ト云フヤウナ方面ニ限ラズ、現地ノ厚生施設或ハ治安、思想、サウ云ツタヤウナ廣イ意味デノ文化政策等ニモ其ノ任務ヲ認メテ、支那事變ノ處理ノ上ニ貢獻サシテオイデニナル御考デゴザイマセウカ、其ノ點ヲ伺ツテ置キタイト思ヒマス

ニ於テ極メテ重要ナル事業ヲ中心ニ致シテ、一層活動シテ貫ヒタイト考ヘテ居ル次第デアリマシテ、文化等ノ方面ニ於キマシテハ、此ノ會社ノ使命デハゴザイマセヌノデ、サウ云フ方面ニ活動サセルト云フ考ハ持ッテ居リマセヌ

○村上恭一君 此ノ二ツノ會社ハ、新支那ノ經濟建設ト云フ重大ナ使命ヲ帶ビテ居ルコトハ申ス迄モアリマセヌ、固ヨリ新支那ノ經濟ノ建設ト云フコトハ、日本ニ取リマシテ國家的ノ大事業デアリ、此ノ二會社ダケノ力デ十分ニ出來ヨウトハ思ヒマセヌガ、併シ此ノ二會社ハ其ノ事ノ中核ニナリ得ルデアラウト思ヒマセヌ、然ル處、是ハ或ハ私一個ノ感想カモ知レマセヌガ、此ノ二會社ノ存在ナリ、活動ナリ、サウ云フモノガ世間ノ目ニ遺憾ナク反映シテ居ナイノデハナイカ、華々シクナイ、パツシナイト云フヤウナ感じヲ私ハ持ッノデアリマセヌ、ト申シマシテ、宣傳本位デ廣告サヘスレバ宜イト云フヤウナモノデナイコトハ申ス迄モアリマセヌガ、此ノ二會社ハ其ノ使命ノ重大ナルニ拘ラズ、世間カラ十分ニ認識サレテ居ナイト云フヤウナ感じヲ私ハ持ッノデアリマセヌ、若シサウダトシマスレバ、此ノ會社ノ運轉ト云フヤウナコトニ何等カノ缺陷ガアルノデハナイデセウカ、從ッテ又當局ガ之ヲ御指導ナサレルニ當ッテノ處置ニモ御考ニナルベキ所ガアルノデハナイデセウカ、ト云フヤウナコトヲ私ハ考ヘマセヌ、斯様ナコトニ付キマシテノ當局ノ御意向ヲ伺ヒタイト思ヒマセヌ

○政府委員(宇佐美珍彦君) 御答ヘ申上デマス、兩會社ガ世間ニ十分ニ知ラレテ居ラス、殊ニ其ノ活動等ニ付テ十分知ラレテ居

ラナイト云フ事實ハ、或ハサウデアラウカト考ヘルノデアリマセヌガ、是ハ一ツハト申シマスルカ、主ナ原因ハ兩會社ノ事業ト申シマシテモ、直接自ラ或ハ鑛山ノ開發ナリ、交通事業ナリヲ經營致スノデハナイノデゴザイマシテ、此ノ會社ノ主ナ仕事ハ、即チ先程申上デマシタヤウナ事業ニ對シマスル投資並ニ融資ト云フコトニアルノデアリマシテ、其ノ投資及融資、即チ支那ニ於ケル是等重要産業部門ノ合辦會社ニ對シマシテ投資及融資ヲ致シ、ソレニ依ッテ是等ノ事業ヲ事實上ニ於テ指導、振興サシテ行ク、サウシテ又ソレニ依ッテ日支ノ經濟提携ヲ具現シテ行クト云フコトニアルノデアリマセヌカ、從ッテ自分自身ノ直接ノ仕事ト云フモノガ殆ドナイ爲ニ、世間ニ餘リ知ラレナイト云フコトニナツテ居ルノデハナイカト思フノデアリマセヌ、例ヘバ交通會社ノ存在ハ能ク世ノ中ニ知ラレテ居リマシテモ、其ノ親會社デアアル所ノ開發會社ト云フモノハ餘リ知ラレナイ、斯ウ云フヤウナ關係ガアルト思フノデアリマセヌ、從ッテ此ノ點ハ事業ノ性質上、或範圍ニ於テ已ムヲ得ナイコトデアラウカト思フノデアリマセヌガ、併シ一方ニ於キマシテ、先程モ次官カラ申上デマシタ通り、新シイ對支政策ニ立脚致シマシテ必要ナル調整ヲ加ヘ、サウシテ一層兩會社ノ活動ヲ期待致シテ居ル譯デアリマセヌガ、今後ニ於キマシテハサウ云フ、世間ニ於ケル兩會社ニ對スル認識ヲ強メルト云フ點ニ付キマシテモ一層努力ヲ致シ、殊ニ事業會社本來ノ使命ヲ達成スルヤウニ、會社自體ニ對シマシテハ我々ト致シテモ、十分指導ヲシテ行キタイト考ヘテ居ル次第デゴザイマセヌ

○村上恭一君 只今御尋ネ致シマシタコト

ニ付キマシテハ了承シタノデアリマセヌガ、政府ガ此ノ二會社ニ對シテ監督權ヲ持ッテ居ラレル譯デアリマセヌガ、其ノ監督タルヤ、單ナル消極的ナ監督デハアリマセヌデ、即チ惡イ事ヲシナイヤウニ抑ヘテ行ク監督ダケデナク、進シテ積極的ナ監督、即チ其ノ監督ヲ指導的ト云ヒマセヌカ、或ハ後見スルト云ヒマセヌカ、サウ云フヤウナ監督ヲ爲スコトガ政府ノ此ノ兩會社ニ對スル立場デアルト私ハ考ヘルノデアリマセヌガ、當局ニ於キマシテモ此ノコトハ既ニ御考ニナツテ居ラレルコトト思ヒマセヌガ、之ヲ前提トシマシテ、當局ハ此ノ二會社ニ對シテ監督上如何ナル措置ヲ執ッテ居ラレルカ、之ヲ伺ヒタイノデアリマセヌ、ソレハ此ノ二會社カラ申出テ來ルコトヲ聽イテヤツタリスルヤウナコトガアルノデセウカ、或ハ政府ノ方デア、云フ風ナコトヲヤレ、斯ウ云フ風ナコトヲヤレト云フ所迄ヤツテオイデニナルノデアリマセヌカ、サウ云フコトヲ御差支ナキ限り御話ヲ願ヒタイト思ヒマセヌ

○政府委員(宇佐美珍彦君) 御答ヘ申上デマス、兩會社ニ對シマスル監督ニ付キマシテハ、御承知ノ如ク法律ノ規定ガゴザイマスノデ、ソレニ基キマシテ兩會社ニ對シマシテハ、大東亞省ヨリ監督命令書ト云フモノヲ出シテアルノデアリマセヌ、之ニ基キマシテ一定ノ重要事項ハ、政府即チ大東亞大臣ノ認可ヲ要スルト云フヤウナ手續ヲ執ッテ居リマス、之ニ依リマシテ必要ナル監督ヲ十分致シテ居ルノデアリマセヌガ、只今御話ノ如ク、會社ニ對スル監督ハ唯消極的デアッテハナラナイ、私共モ此ノ兩會社ヲ唯單ニ民間ノ會社ニ對スル政府ノ監督ト云フヤウナ氣持デハイケナイ、政府ノ補助機關デ

アル、會社トシテモ積極的ニ監督指導スルヤウニシテ、事實上ニ於キマシテ政府ト一體トナツテ、監督ヲスルヤウニ續ケテ行カナケレバナラス、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマセヌ、從ッテ形式的ナ監督ハ、只今申上デマシタ命令ニ從ヒマシテ實行ヲ致シテ居リマスルガ、唯ソレニ止マラス、絶エズ兩社トハ東京ニ於キマシテモ、又現地ニ於キマシテモ十分ノ連絡ヲ圖リ、兩社ノ計畫致シマスル事業ハ、事前ニ政府側ニ協議シ、又政府側ト致シマシテモ、支那ニ於テ施策スベキ事業等ガアリマスル場合ニハ、之ヲ十分ニ兩會社ト協議致シマシテ、サウシテ兩會社ヲシテ、ソレノ必要ナル經營形態ヲ作ッテ、事業ヲヤルヤウニ指導致シテ居ル實情デゴザイマシテ、其ノ點ニ付キマシテハ、今後一層サウ云フ趣旨ニ致シテ行キタイト考ヘテ居ルノデアリマシテ、形式的ナ監督ヨリモ、只今申上デマシタ實質的ノ指導、之ニ重キヲ置イテ行クヤウニ致シタイト考ヘテ、現ニサウ云フ趣旨ヲ以テマシテ手續等ノ改正ト云フコトモ考ヘテ居ルヤウナ次第デゴザイマセヌ

○村上恭一君 モウ一點伺ッテ置キタイト思ヒマセヌガ、此ノ二會社ニ對スル政府ノ特別ノ保護ハ、今同問題トナツテ居リマスル補給金ガ一ツデアリマセヌガ、ソレカラモウ一ツハ社債ノ元利支拂ニ付テノ保證デ、是ハ確カ兩方ノ會社ニ出來ルノデアラウト思フノデスケレドモ、其ノ社債ニ付テノ政府ノ保證ハ實際行ッテ居ルノデアリマセヌカ、行ッテ居ルトシマスレバ、其ノ社債ノ元本ノ總額位ハ承ッテ見タイト思ヒマセヌ

○政府委員(宇佐美珍彦君) 兩會社ノ發行致シマスル社債ニ對シマシテハ、全部政府

ノ保證ト相成テ居リマス、債條ノ表ニ其ノ趣旨ガ記載シテアル筈デゴザイマス、社債ノ發行額ハ、開發會社ハ昨年ノ十二月迄ノ發行額ノ總計ガ九億二千九百八十五萬圓デゴザイマス、其ノ中償還致シマシタモノガ三百七十五萬圓デゴザイマス、差引現在發行高ガ九億二千六百十萬圓デゴザイマス、振興會社ノ方ハ、昨年十二月末迄ノ發行總額ガ一億四千萬圓、其ノ中償還額ガ三十萬圓デゴザイマス、差引キマシテ現在發行高一億三千九百七十萬圓ト相成テ居リマス

○子爵大岡忠綱君 此ノ兩會社ノ株主ノ構成ノ狀態ハ、現狀ハ今ドウ云フ風ニナッテ居リマス、特ニ軍人遺族等ガ持テテ居ル分ノ現狀ヲ……

○政府委員(宇佐美珍彦君) 兩會社ノ株主ハ只今御話ノヤウナ關係モゴザイマシテ、非常ニ多數ニ上ッテ居ルノデアリマス、只今少數ノ大株主ガ全部ヲ占メテ居ルト云フ狀況デナク、相當ニ大株主モアル譯デアリマス、一般ニ廣ク株ガ分レテ所有サレテ居ルト云フ狀況デゴザイマス、軍人援護會ガ此ノ兩會社ノ株ヲ引受ケマシテ、ソレガ北支那開發十萬株、中支那振興三萬株ヲ持チマシテ、其ノ中北支那開發ノ十萬株ノ中八萬株ヲ、只今御話ノヤウナ方面ニ分讓致シマシテ、又中支那振興ノ株二萬株ヲ持ッテ居リマス中、一萬五千株ヲ軍人遺族等ニ分讓致シタト云フ實情デゴザイマス、從ッテ株主ハ非常ニ澤山ニ相成ッテ居ル譯デアリマス

○子爵大岡忠綱君 今御話ニアリマシタ株主ガ大分殖エテ居ルト云フ話デゴザイマス、株ガ段々分散シテ參ルノハドウ云フ方法ニ依ルノデスカ、或ハ援護會アタリガ仲介ニナッテ賣買スルトカ、或ハ外ノ方面デ其ノ分讓……分讓ト云フヨリモ株主ノ數ガ非常ニ殖エル譯ハ、ドウ云フ點デアリマス

○政府委員(宇佐美珍彦君) 其ノ邊ノ詳細ナ狀況ハチヨット分ラナイノデゴザイマス、相當株式ノ賣買モ行ハレテ居ルヤウデゴザイマシテ、殊ニ其ノ取引ノ會社ナドモアルヤウデゴザイマス、サウ云フ關係デ自然各方面ニ行渡ッテ居ル、斯ウ云フ狀況カト考ヘテ居リマス

○子爵大岡忠綱君 サウスルト大體市場賣買ガ主ナモノト承知シテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(宇佐美珍彦君) サウガラウト存ジマス

○委員長(伯耆堀田正恒君) 此ノ際御話ヲ致シマスガ、法制局長官ガ午前中ニ於ケル村上委員ノ御質問ニ對シテ答辯ラシタイト云フコトデアリマス、此ノ際願ッテ宜シウゴザイマスカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○政府委員(森山銳一君) 本日村上委員カラ、法律ヲ外地ニ勅令ヲ以テ施行シタ場合ニ、其ノ法律ヲ施行セザルコトニスル、施行ヲ廢止スル場合ニ勅令ヲ以テ之ヲ爲シ得ルヤ、或ハ法律ヲ要スルヤト云フコトノ御質問ガアツテ、他ノ政府委員カラ必ズシモ法律ヲ以テシナイデモ、勅令ヲ以テ爲シ得ルト云フヤウナ御答辯ヲ申上ゲタサウデアリマス、是ハ理論ト申シマス、解釋上ハ色考ヘ方ガアルト思フノデアリマス、從前政府ノ執ッテ居ルヤリ方ハ、勅令ヲ以テハ出來ナイノデ、法律ヲ以テスルト云フコトノ扱ニシテ居リマス、尙之ニ付テ詳シク御話ヲセヨト云フコトデアリマス、又申上ゲマスガ、詰リ政府ノ從來ノ措置ハ、サウ云フヤリ方ヲシテ居ルト云フコトヲ申上ゲテ、先ノ政府委員ノ答辯ト少シ違ッテ居ルヤウデアリマスガ、私カラ一應申上ゲテ置キタイト思ヒマス

○村上恭一君 只今ノ法制局長官ノ御答辯ハ了承致シマシタ、詳シイコトハ言ヘト言ヘバ言フト云フコトデアリマシタガ、結論サヘ伺ヘバソレデ宜イ譯デアリマス、唯其ノ結論ニ付テ念ノ爲ニ確メテ置キマスガ、其ノ結論トシテ仰シヤッタコトハ、内閣ガ左様ニ決メテ居ルト云フ迄ノ御話デアリマス、モウ一步進ンデ其ノ肚ニ依ッテ行ッタ實例ガ幾ツカアルト云フコトデアリマスカ、其處ヲ念ノ爲ニ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(森山銳一君) 是ハ立法上ノ先例ヲ申上ゲタラ御了解出來ルト思フノデアリマス、是ハ大正九年ノコトデアリマス、其ノ以前ニ所得稅法ハ之ヲ朝鮮、臺灣、樺太等ニ勅令ヲ以テ施行シテ居ッタデアリマス、デ大正九年ニ至リマシテ所得稅ノ法制

ヲ變ヘル場合ニ、朝鮮、臺灣、樺太ニ勅令ヲ以テ施行シテ居ル所ノ其ノ所得稅法ヲ、詰リ施行ヲ止メタイト云フ問題ガ起ッテ、ソレハ勅令ヲ以テ爲シ得ルカ、或ハ法律ヲ要スルカト云フコトデ相當研究ラシタ末、是ハ矢張り法律ヲ要スルト云フ見解ニ依ッテ特ニ大正九年、是ハハッキリ法律第何號デアリマシタカ、能ク存ジマセマスガ、所得稅法ハ朝鮮、臺灣、樺太ニハ之ヲ施行セスト云ッテ、法律デ其ノ施行ノ廢止方ヲ決メタ先例ガアルノデアリマス、ソレノ解釋ノ基ク所ハ、此ノ法律ヲ外地ニ施行スル、其ノ法律ノ文句ガ「施行スルハ」施行スルコトヲ要スルモノハ「ト云フ風ナ文句ヲ使ッテアリマス」ノデ、是ハ施行スル場合ダケヲ委任スルノデアル、施行サレテ居ルモノヲ止メルコト迄ハ委任サレテ居ナイノダト云フ狹イ解釋ヲ致シマシテ、其ノ爲ニサウ云フ勅令ヲ以テ施行シタ法律デアルケレドモ、其ノ施行ヲ止メルノニハ、特ニ法律ヲ要スルノダト云フコトニ措置スルコトニナッタノデアリマス、其ノ後斯ウ云フ風ナ問題ガ實際ノ位アルカ、能ク存ジマセマスガ、何カサウ云フ問題ガ起ル時ニハ、大體政府ノ見解トシテハ、矢張り施行ヲ止メルノハ法律ヲ要スルノダト云フヤウナ解釋ヲ以テ今日迄來テ居ルノデアリマス、大體其ノ邊デ宜シウゴザイマスカ

○村上恭一君 モウ一ツ念ノ爲ニ伺ッテ置キマスガ、私ハ先刻、今森山サンカラ答辯ヲ伺ヒマシタ場合ノ外ニ、勅令ヲ以テ定メタル特例變更ノ場合、或ハ又ハ特例ヲ廢止スルト云フ場合ノ手續ヲモ伺ッテ置キマスガ、理論的ニハ同ジヤウニモ考ヘラレルデスガ、是モ矢張り法律ヲ要スルト云フ御見解

ヲ變ヘル場合ニ、朝鮮、臺灣、樺太ニ勅令ヲ以テ施行シタ場合ニ、其ノ法律ヲ施行セザルコトニスル、施行ヲ廢止スル場合ニ勅令ヲ以テ之ヲ爲シ得ルヤ、或ハ法律ヲ要スルヤト云フコトノ御質問ガアツテ、他ノ政府委員カラ必ズシモ法律ヲ以テシナイデモ、勅令ヲ以テ爲シ得ルト云フヤウナ御答辯ヲ申上ゲタサウデアリマス、是ハ理論ト申シマス、解釋上ハ色考ヘ方ガアルト思フノデアリマス、從前政府ノ執ッテ居ルヤリ方ハ、勅令ヲ以テハ出來ナイノデ、法律ヲ以テスルト云フコトノ扱ニシテ居リマス、尙之ニ付テ詳シク御話ヲセヨト云フコトデアリマス、又申上ゲマスガ、詰リ政府ノ從來ノ措置ハ、サウ云フヤリ方ヲシテ居ルト云フコトヲ申上ゲテ、先ノ政府委員ノ答辯ト少シ違ッテ居ルヤウデアリマスガ、私カラ一應申上ゲテ置キタイト思ヒマス

○村上恭一君 只今ノ法制局長官ノ御答辯ハ了承致シマシタ、詳シイコトハ言ヘト言ヘバ言フト云フコトデアリマシタガ、結論サヘ伺ヘバソレデ宜イ譯デアリマス、唯其ノ結論ニ付テ念ノ爲ニ確メテ置キマスガ、其ノ結論トシテ仰シヤッタコトハ、内閣ガ左様ニ決メテ居ルト云フ迄ノ御話デアリマス、モウ一步進ンデ其ノ肚ニ依ッテ行ッタ實例ガ幾ツカアルト云フコトデアリマスカ、其處ヲ念ノ爲ニ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(森山銳一君) 是ハ立法上ノ先例ヲ申上ゲタラ御了解出來ルト思フノデアリマス、是ハ大正九年ノコトデアリマス、其ノ以前ニ所得稅法ハ之ヲ朝鮮、臺灣、樺太等ニ勅令ヲ以テ施行シテ居ッタデアリマス、デ大正九年ニ至リマシテ所得稅ノ法制

ヲ變ヘル場合ニ、朝鮮、臺灣、樺太ニ勅令ヲ以テ施行シタ場合ニ、其ノ法律ヲ施行セザルコトニスル、施行ヲ廢止スル場合ニ勅令ヲ以テ之ヲ爲シ得ルヤ、或ハ法律ヲ要スルヤト云フコトノ御質問ガアツテ、他ノ政府委員カラ必ズシモ法律ヲ以テシナイデモ、勅令ヲ以テ爲シ得ルト云フヤウナ御答辯ヲ申上ゲタサウデアリマス、是ハ理論ト申シマス、解釋上ハ色考ヘ方ガアルト思フノデアリマス、從前政府ノ執ッテ居ルヤリ方ハ、勅令ヲ以テハ出來ナイノデ、法律ヲ以テスルト云フコトノ扱ニシテ居リマス、尙之ニ付テ詳シク御話ヲセヨト云フコトデアリマス、又申上ゲマスガ、詰リ政府ノ從來ノ措置ハ、サウ云フヤリ方ヲシテ居ルト云フコトヲ申上ゲテ、先ノ政府委員ノ答辯ト少シ違ッテ居ルヤウデアリマスガ、私カラ一應申上ゲテ置キタイト思ヒマス

○村上恭一君 只今ノ法制局長官ノ御答辯ハ了承致シマシタ、詳シイコトハ言ヘト言ヘバ言フト云フコトデアリマシタガ、結論サヘ伺ヘバソレデ宜イ譯デアリマス、唯其ノ結論ニ付テ念ノ爲ニ確メテ置キマスガ、其ノ結論トシテ仰シヤッタコトハ、内閣ガ左様ニ決メテ居ルト云フ迄ノ御話デアリマス、モウ一步進ンデ其ノ肚ニ依ッテ行ッタ實例ガ幾ツカアルト云フコトデアリマスカ、其處ヲ念ノ爲ニ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(森山銳一君) 是ハ立法上ノ先例ヲ申上ゲタラ御了解出來ルト思フノデアリマス、是ハ大正九年ノコトデアリマス、其ノ以前ニ所得稅法ハ之ヲ朝鮮、臺灣、樺太等ニ勅令ヲ以テ施行シテ居ッタデアリマス、デ大正九年ニ至リマシテ所得稅ノ法制

ヲ變ヘル場合ニ、朝鮮、臺灣、樺太ニ勅令ヲ以テ施行シタ場合ニ、其ノ法律ヲ施行セザルコトニスル、施行ヲ廢止スル場合ニ勅令ヲ以テ之ヲ爲シ得ルヤ、或ハ法律ヲ要スルヤト云フコトノ御質問ガアツテ、他ノ政府委員カラ必ズシモ法律ヲ以テシナイデモ、勅令ヲ以テ爲シ得ルト云フヤウナ御答辯ヲ申上ゲタサウデアリマス、是ハ理論ト申シマス、解釋上ハ色考ヘ方ガアルト思フノデアリマス、從前政府ノ執ッテ居ルヤリ方ハ、勅令ヲ以テハ出來ナイノデ、法律ヲ以テスルト云フコトノ扱ニシテ居リマス、尙之ニ付テ詳シク御話ヲセヨト云フコトデアリマス、又申上ゲマスガ、詰リ政府ノ從來ノ措置ハ、サウ云フヤリ方ヲシテ居ルト云フコトヲ申上ゲテ、先ノ政府委員ノ答辯ト少シ違ッテ居ルヤウデアリマスガ、私カラ一應申上ゲテ置キタイト思ヒマス

○村上恭一君 只今ノ法制局長官ノ御答辯ハ了承致シマシタ、詳シイコトハ言ヘト言ヘバ言フト云フコトデアリマシタガ、結論サヘ伺ヘバソレデ宜イ譯デアリマス、唯其ノ結論ニ付テ念ノ爲ニ確メテ置キマスガ、其ノ結論トシテ仰シヤッタコトハ、内閣ガ左様ニ決メテ居ルト云フ迄ノ御話デアリマス、モウ一步進ンデ其ノ肚ニ依ッテ行ッタ實例ガ幾ツカアルト云フコトデアリマスカ、其處ヲ念ノ爲ニ伺ッテ置キタイト思ヒマス

○政府委員(森山銳一君) 是ハ立法上ノ先例ヲ申上ゲタラ御了解出來ルト思フノデアリマス、是ハ大正九年ノコトデアリマス、其ノ以前ニ所得稅法ハ之ヲ朝鮮、臺灣、樺太等ニ勅令ヲ以テ施行シテ居ッタデアリマス、デ大正九年ニ至リマシテ所得稅ノ法制

デアリマセウカ

○政府委員(森山銳一君) 特例勅令ノ變更ハ是ハ勅令ヲ以テ爲シ得ルト云フコトニ解釋ヲ決メマシテ、而シテ其ノ通りズト扱ッテヤッテ居リマス

○村上恭一君 特例勅令ノ廢止ノ時モサウデスカ

○政府委員(森山銳一君) 廢止モサウデアリマス

○子爵松平親義君 丁度法制局長官ガオイデゴザイマスカラ、伺ッテ置キマスガ、今朝程明治四十年法律第二十五號廢止ニ關スル法律案ニ付キマシテ私伺ヒマシタガ、要スルニ將來ニ於キマシテハ、樺太ニ對シマシテハ原則トシテ當然法律ヲ施行シテ行ク、併シ例外トシテ矢張り樺太ニハ從來カラノ特殊事情ト云フモノガ未ダニ存在スルノデアリカラ、其ノ事項ニ付テハ之ヲ特例事項トシテ、法律ニ依ル勅令委任ノ方法デアリ行ク考デアルト云フ風ニ伺ッタノデアリマスガ、私ノ考ヘル所ニ依リマス、此ノ勅令委任ト云フ方法ハ、餘リ好マシイ方法デアリト云フコトハ申ス迄モナイと思フノデアリマスガ、併シ同時ニ又一方カラ考ヘマス、樺太ガ此ノ度内地ニ編入サレルト云フコトニナリマシテ、形式ノ上ニ於キマシテハ、内地ニ段々ナル譯デアリマスガ、實際ヲ考ヘテ見マシタ場合ニ我ガ國ノ本土ノ地勢ナドカラ考ヘテ見マシテ、遙カニ九州ト樺太トハ非常ナ距離ガアリマシテ、矢張り其處ニ氣候、風土其ノ他ノ點カラ考ヘマシテ特殊事情ガ、事實上ニハ將來ニモ殘ッテ行クノデヤナイカト考ヘラレルノデアリマス、若シ事實上ニ殘ッテ行クト云フコトニナッテ參リマス、矢張り將來法律ヲ施行

致シマス場合ニ於キマシテ、此ノ法律ニ依ル勅令委任ニ依ッテ、特例事項ヲ其ノ法律ノ中ニ設ケルト云フコトガ、矢張り何時迄モ必要ニナッテ行クノデヤナイカト考ヘラレマスガ、其ノ點矢張りサウ云フ風ニ考ヘテ宜シウゴザイマス

○政府委員(森山銳一君) 只今ノ御質問ノ點ハ大體御考ノ通りニナルト存ジマス、今度ノ法律案ノ考ヘ方ハ、モウ既ニ政府ノ方カラ御説明申上ゲテ居リマスヤウニ、此ノ法律ガ施行サレル前ニ公布セラレタ其ノ法律ノ關係ニ於テハ、矢張り全部從前通りデヤリ、ソレカラ此ノ法律ガ施行サレタ後ニ公布セラレ、ヤウナ法律ニ付テハ、各其ノ法律ノ中ニ適當ナル規定ヲ設ケテ、サウシテ樺太ノ特殊事情ニ即應スルヤウニシテ行カウト、斯ウ云フヤウナ考ヘ方ヲシテ居ルノデアリマス、今度ノ法律案ノ附則ニ、特ニ從前ノ法律ニ付テハ從前ト同ジヤウナヤリ方ヲスルト云フノハ、矢張り樺太ニ於ケル特殊事情ト云フモノヲ考慮シテノ上ノコトデアリマス、其ノ事情ハ此ノ法律ガ公布サレタ後ニ施行サレル所ノ法律ニ付テモ、矢張り同ジコトガ言ヘルト思フノデアリマス、其ノ法律ヲドウ云フ風ニ立法技術的ニヤルカト云フコトニ付キマシテハ、出來ルモノハ無論其ノ法律ソレ自身ノ中ニ、樺太ノ關係ハ斯ウダト云フノデ、其ノ方ノ内容即チ特殊ノ事情ニ即應シタ内容ヲ設ケマスト、或場合ニハソレヲ勅令ニ委任シテ樺太ニ施行スル場合ニハ、特例デモ出來ルノダト云フヤウナコトヲ謳フトカ、ソレムノ法律ニ應ジテ特例タルベキ内容ヲ其ノ法律ニ書イタリ、或ハ又一般ニ特例ガ勅令デ書ケルト云フ風ナ委任ヲスルトカ、一概ニ

ハ申サレマセヌガ、サウ云フ風ニ色々ノ立法ノ形式ガ出來ルト思ヒマスガ、矢張り特殊事情ニ對處スル爲ニ特別ノ立法上ノ措置ハ必ズ要ルト、サウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○子爵松平親義君 只今ノ御話ハ分リマシタノデアリマスガ、從來ハ内地ト申シマス、法律ハ原則トシテ例外ナク施行サレルト云フコトニナッテ居リマシタノデスカ、今後ハ内地デアリナガラ、例ヘバ樺太ノヤウナ所ニハ……只今ノ御話デ大體分リマシタガ、或場合ニハ必ズシモ其ノ法律ガ施行サレナイト云フヤウナ事態ガ起ル譯デアルト思ヒマスガ、サウデアリマス

○政府委員(森山銳一君) 是ハマア言葉ノ問題ニナルノデアリマスガ、法律ハ樺太ヲモ含ンデ一體トシテ施行サレル、詰リ法域ハ一ツニナル、其ノ樺太ニ各、適應スルヤウナ特殊ナ規定ヲ設ケルト云フコトニナルト、適用上ノ特例ヲ設ケルト、斯ウ云フ風ニナルト思ヒマス、此ノ例ト申シマスレバ、似タヤウナ例ガアルノデアリマシテ、北海道ハ全ク特殊ナ……從前内地デアリマスガ特別ナ地位ヲ占メテ居リマスノデ、或法律ノ中ニハ、北海道ニ適應スル場合ニハ特例ヲ勅令デ設ケヨウトカ、或ハ北海道ニ於テハ斯ウスルトカ云フヤウナコトヲ法律ノ中ニ書イタト云フ例ガ相當アルノデアリマスガ、ソレハ丁度樺太ガ北海道ノヤウナ扱ヲ受ケルノデハナイカト思ヒマス、其ノ特例ノ厚イ薄イハ違ヒマスガ、ヤリ方ハ同ジヤウニナルノデハナイカト、斯ウ云フ風ニ思ッテ居リマス

○委員長(伯耆堀田正恒君) 本日ハ此ノ程度デ散會シタイト思ヒマスガ、如何デセウ

カ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(伯耆堀田正恒君) デハ本日ハ是デ散會致シマス、明日ハ午前十時カラ開會致シマス

午後二時二十六分散會

出席者左ノ如シ

委員長 伯耆堀田 正恒君
副委員長 男爵關 義壽君
委員 公爵山縣 有道君
子爵大岡 忠綱君
子爵松平 親義君
男爵今園 國貞君
村上 恭一君
下條 康麿君
吉田 茂君
堀切善次郎君
山上 岩二君
飯塚 知信君

政府委員

法制局長官 森山 銳一君
內務次官 山崎 巖君
內務省地方局長 古井 喜實君
內務省管理局長 竹內 徳治君
陸軍大佐 二宮 義清君
大東亞次官 山本 熊一君
大東亞省支那事務局長 宇佐美珍彦君
大東亞省南方事務局長 水野伊太郎君

昭和十八年二月三日印刷

昭和十八年二月四日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局